



## あか 赤ちゃんの頭はなぜ大きいのか

### う 生まれた赤ちゃんの体は4等身

あか 赤ちゃんの頭が大きいのは、からだ よりも 脳が先に成長するからです。  
 う 生まれたばかりの赤ちゃんの体重は、平均で約3キログラム。身長は約50センチメートル。下半身や手足にくらべて頭が大きく、頭の大きさは31～35センチメートル、胸の大きさも同じくらいで、4等身の体つきをしています。このため、よけいに頭が大きく見えるのです。

### ねん 1年たつと体重は約3倍

あか 赤ちゃんは2か月で、ガラガラなどを目で追いかけて、見ることができるようになります。体重もふえてきて、まん 4か月で生まれたときの2倍の、約6キログラムになります。そして、ねん 1年たつと、たいじゅう やく ばい 体重は約3倍の9キログラムにふえます。

このころは、あか 頭が45センチメートル、むね 胸も45～46センチメートルと、あか 頭と胸がほぼ、おな おお 同じ大きさになります。（監修 保志 宏）

